

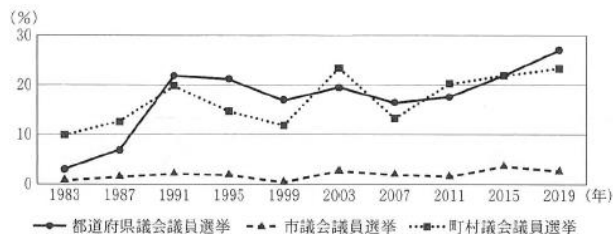
## 政治・経済

## 第4問 問3

## 資料から読み取れることを論理的に判断する問題

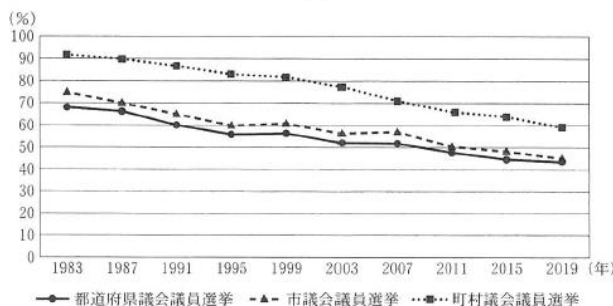
問3 生徒Xと生徒Yは下線部①について、次の資料aと資料bを読みとった上で議論している。資料aと資料bのグラフの縦軸は、統一地方選挙における投票率か、統一地方選挙における改選定数に占める無投票当選者数の割合のどちらかを示している。後の会話文中の空欄 [ア] ~ [エ] に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを、後の①~④のうちから一つ選べ。 [27]

資料a



(出所) 総務省 Web ページにより作成。

資料b



(出所) 総務省 Web ページにより作成。

X: 議員のなり手が不足しているといわれている町村もあることが資料 [ア] からうかがえるね。町村議会では、立候補する人が少ない背景には議員報酬が低いという指摘があるよ。議員定数を削減する町村議会も一部にあるんだね。

Y: 都道府県議会議員選挙では、それぞれの都道府県の区域を分割して複数の選挙区を設けるのに対し、市町村議会議員選挙では、その市町村の区域を一つの選挙区とするのが原則なんだね。図書館で調べた資料によると、都道府県議会議員選挙での無投票当選は、定数1や2の選挙区で多い傾向があるよ。資料 [ア] から、都道府県や町村の議会議員選挙では、市議会議員選挙と比べると無投票当選の割合が高いことがわかるけど、無投票当選が生じる理由は同じではないようだね。

X: なるほど。この問題をめぐっては、他にも議員のなり手を増やすための環境づくりなどの議論があるよ。無投票当選は、選挙する側からすると選挙権を行使する機会が失われることになるよ。議会に対する住民の関心が低下するおそれもあるんじゃないかな。

Y: 資料 [イ] において1983年と2019年とを比べると、投票率の変化が読みとれるね。投票率の変化の背景として、 [ウ] が関係しているといわれているけど、これは政治に対する無力感や不信任感などから生じるそうだよ。

X: [エ] をはじめとして選挙権を行使しやすくするための制度があるけど、政治参加を活発にするためには、無投票当選や [ウ] に伴う問題などに対処していくことも必要なんだね。

- |   |      |      |           |              |
|---|------|------|-----------|--------------|
| ① | アー a | イー b | ウー 政治的無関心 | エー パブリックコメント |
| ② | アー a | イー b | ウー 政治的無関心 | エー 期日前投票     |
| ③ | アー a | イー b | ウー 秘密投票   | エー パブリックコメント |
| ④ | アー a | イー b | ウー 秘密投票   | エー 期日前投票     |
| ⑤ | アー b | イー a | ウー 政治的無関心 | エー パブリックコメント |
| ⑥ | アー b | イー a | ウー 政治的無関心 | エー 期日前投票     |
| ⑦ | アー b | イー a | ウー 秘密投票   | エー パブリックコメント |
| ⑧ | アー b | イー a | ウー 秘密投票   | エー 期日前投票     |

## 2022年度大学入学共通テスト

## 「政治・経済」

受験者数: 45,722人  
平均点: 56.77点  
標準偏差: 15.76

## 政治・経済

## 第4問 問3

## 資料から読み取れることを論理的に判断する問題

## 出題の特徴

第4問の問3では、統一地方選挙を題材に展開された設問文をもとに、提示された2つの資料の判別と空欄に当てはまる語句を判断する、資料から読み取れることを論理的に考える力が試されました。会話文の内容からそれぞれの資料が示している内容を判別できるのか、投票率の低下の背景やその対策が理解できているかが問われました。

## 指導のご提案

今回の共通テストでは文字資料、模式図、統計資料など多くの資料が用いられ、知識を活用する力が求められていたように思います。この力をつけるには、用語を覚えたその先として、目的や背景、対立する概念、類似する概念などを考察する学習が必要ではないでしょうか。正確な知識の習得に加えて知識を活用する力を育むためには、共通テストにみられたような多様な資料を使い、感想を書かせる、自分自身に置き換えて考察させるなど、生徒がリアクションできるような授業の工夫が考えられます。

# 教材のご紹介…「2023共通テスト対策【実力完成】直前演習 政治・経済」

## 資料から情報を取り出す問題

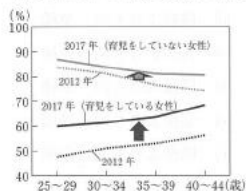
問8 下線部①に関連して、次の労働者に関する統計資料をみて、3人の生徒が述べた意見の空欄 **X** ~ **Z** に当てはまる語句の組合せとして最も適切なものを、次ページの①~④のうちから一つ選べ。 **23**

更なる労働供給拡大の余地  
(2018年7-9月時点)



(出所)内閣府「『平成30年度日本経済2018-2019-景気回復の持続性と今後の課題-』説明資料」により作成。

6歳未満の子の有無と女性の有業率



(出所)内閣府「『平成30年度日本経済2018-2019-景気回復の持続性と今後の課題-』説明資料」により作成。

**A**

女性や高齢者の労働への参加が進んでいるけれど、「就業時間を延ばしたい短時間労働者」は男女合計で183万人、「現在労働参加していない就業希望者」は男女合計で275万人となっているが、**X** にさらなる労働力の供給拡大の余地があることがわかる。

**B**

育児をしている女性の有業率は、育児をしていない女性の有業率よりも低いけれど、2012年に比べると2017年は全年齢層で大きく上昇している。育児をしている女性の有業率がさらに上がるように、**Y** など労働環境の整備をさらに進めることが求められている。

## 第2回 第3問

知識の定着だけでは対応できない問題では、問題の解き方を、考える順に沿って丁寧に解説しています。

## 解答解説

重要な問題は、ステップを踏んで解説しています

共通テスト 対応力 UP!!

第3問 問8 23 正解◎ 統計資料読解

STEP 1 設問文から何が問われているかを把握しよう

問8 下線部①に関連して、次の労働者に関する統計資料をみて、3人の生徒が述べた意見の **X** ~ **Z** に当てはまる語句の組合せとして最も適切なものを、次ページの①~④のうちから一つ選べ。 **23**

3つの統計資料について、それぞれ正確に読み取る。

STEP 2 意見文をもとに A の資料を読み取ろう

2 グラフより、女性の労働参加希望者が多いことが読み取れる。

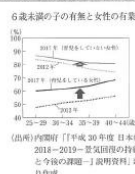


A 女性や高齢者の労働への参加が進んでいるけれど、「就業時間を延ばしたい短時間労働者」は男女合計で183万人、「現在労働参加していない就業希望者」は男女合計で275万人となっているが、**X** にさらなる労働力の供給拡大の余地があることがわかる。

A の意見は、労働力の規模がより大きくなりうるのは男性か女性かというもの。

STEP 3 意見文をもとに B の資料を読み取ろう

2 年収についてなので下のグラフから読み取る。



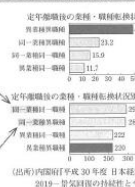
B 育児をしている女性の有業率は、育児をしていない女性の有業率よりも低いけれど、2012年に比べると2017年は全年齢層で大きく上昇している。育児をしている女性の有業率がさらに上がるように **Y** など労働環境の整備をさらに進めることが求められている。

B の意見は、育児をしている女性の有業率を高める施策は何かというもの。

育児休業が延長されても有業率は高くなるまいという点。

STEP 4 意見文をもとに C の資料を読み取ろう

3 年収の多いものに共通しているのは「同一業種」と判断できる。



C 定年で離職し転職している割合その年の年齢は定年退職を超過する定年退職を超過する定年退職を超過する仕事に就けるようろう。

共通テスト対策 実力完成 直前演習

2023 共通テスト 60分×6冊

政治 経済

2023版は6月発刊予定で、4月から見本請求の受け付けを開始します。

定価880円(税込み)